

事業所名

児童発達支援センター花りんご

支援プログラム

更新日

令和8 年

2 月

2 日

法人（事業所）理念		基本理念 1、一人ひとりの個性が生かされ、安心して暮らせるように支援する。2、地域社会の一員として共に生きていけるよう支援する。						
支援方針		(1) お子様の特性を理解し、一人ひとりに合わせた療育を行います。 (2) 保護者や関係機関と連携をします。 (3) 個々にとっての“より良い生活”を目指します。 (4) 個々の得意なことや強みに目を向け、力を伸ばします。						
営業時間		9 時	0 分から	16 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活スキル（衣類の着脱、歯磨き、トイレでの排泄等）の習得、生活リズムの形成の支援をします。</li> <li>・お子さんの健康の確認を行うと共に、体調不良などの意思表示が難しい場合は、表情や普段と違う様子を確認します。</li> <li>・食事への配慮（食形態、アレルギー、咀嚼、嚥下、姿勢保持等）をします。</li> <li>・遊びを通して様々な経験ができるよう、生活環境を整えお子さんの特性に配慮します。</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感、様々な体の感触に触れる機会を作り、感覚の成長を支援します。</li> </ul>						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんの特性に合わせ、どのような方法や環境であれば円滑に学べるかを模索し、支援します。</li> <li>・着席、大人をよく見る、苦手なことにチャレンジしてみる等、課題に取り組む姿勢を支援し、「できた」「楽しい」と感じてもらえるように支援します。</li> </ul>						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんに合わせて、言葉だけではなく絵カードや身振り手振りで相互理解を図ります。</li> <li>・要求、報告、聴く、観察するなど、お子さん本人と周囲の人も意識したコミュニケーションを学べるように支援します。</li> </ul>						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の遊びから集団遊びもできるように、お子さんの意思を尊重しながら活動を促します。</li> <li>・順番やルールを理解する、指示を聞くことができるなど、社会性が身につけられるように支援します。</li> <li>・お子さんが自分の感情に気付き対処法を考えられるように寄り添い、気持ちのコントロールの練習をします。</li> </ul>						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活におけるお子さんの意思表示や状況について情報の共有を図り、お子さんが自分で考えたり、選んだりすることができるような方法について助言します。</li> <li>・相談や悩みに対しての助言をします。</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園等での活動にスムーズに参加ができるように、日常的に保育園等と連絡帳や口頭にて情報交換します。</li> <li>・移行支援会議や担当者会議に参加します。</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんが関わる機関で得られた情報を共有し、日常生活や支援に活用するための具体案を提案します。</li> <li>・黒石市巡回支援事業に参加します</li> <li>・黒石市自立支援協議会に参加します。</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各内部研修と訓練（感染症予防、虐待防止、安全計画、業務継続計画等）を行います。</li> <li>・法人人事考課制度による人材育成を行います。</li> <li>・ケース検討会議を行います。</li> </ul>	
主な行事等		お花見、菜園活動、公園への外出、りんご狩り体験、季節の行事を楽しむ、親子交流会などを行います。						